

E P S 専用壁面材
リバインパネル 組立手順書

リプレイサブル工法研究会

令和7年6月

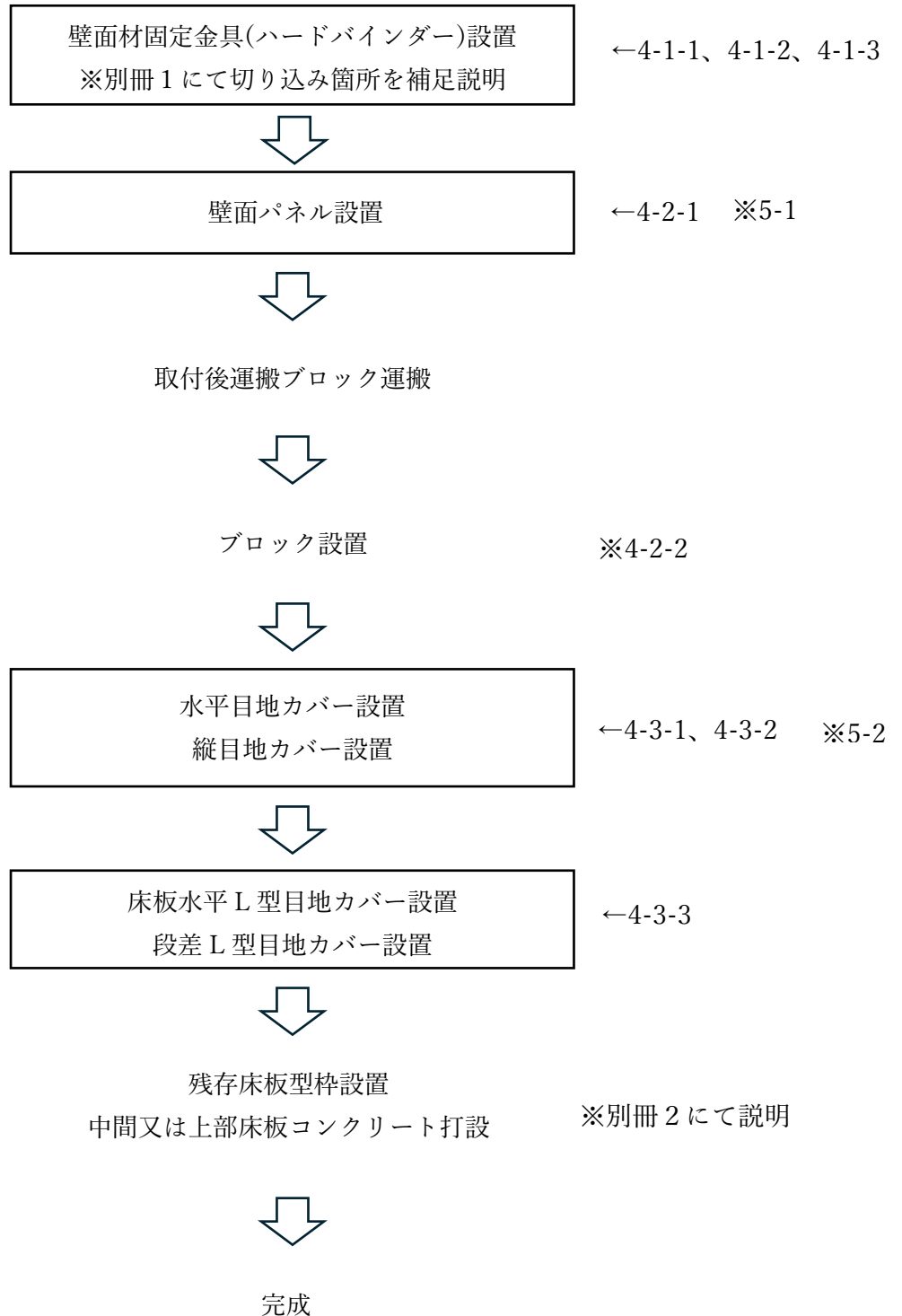
第1版

目次

| | | |
|-------|--------------------------|---------|
| 1 | リバインパネル施工手順図 | P2 |
| 2 | 主要材料一覧 | P3~P5 |
| 3 | 現場様にて用意いただく工具・備品について | P6 |
| 4 | リバインパネル組立 | P7~P14 |
| 4-1 | 壁面固定金具（ハードバインダー）の設置 | P7~P11 |
| 4-1-1 | 壁面固定金具（ハードバインダー）の形状確認 | P7 |
| 4-1-2 | ブロックへ切り込み、HB-B・HBS20の設置 | P8~P9 |
| 4-1-3 | HB-A・HBL20の設置、取り付け完了 | P10 |
| 4-2 | 壁面パネルの設置 | P11~P12 |
| 4-2-1 | 壁面パネルの設置 | P11 |
| 4-2-2 | 壁面パネルの設置（後付けの場合） | P12 |
| 4-3 | 目地カバーの設置 | P13~P14 |
| 4-3-1 | 水平目地カバーの設置 | P13 |
| 4-3-2 | 縦目地カバーの設置 | P13 |
| 4-3-3 | 床板水平L型目地カバー・段差L型目地カバーの設置 | P14 |
| 5 | 補足説明 | P15~P17 |
| 5-1 | 壁面パネル切断 | P15~P16 |
| 5-2 | その他目地カバーの設置 | P17 |



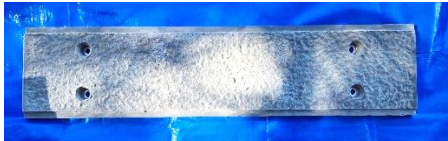





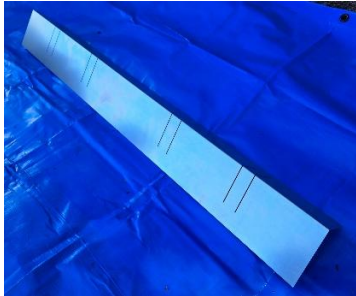
1 リバインパネル施工手順

本冊では枠内を説明

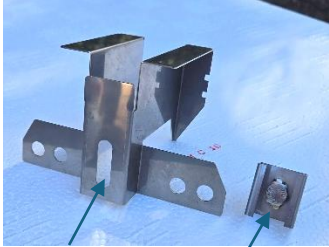
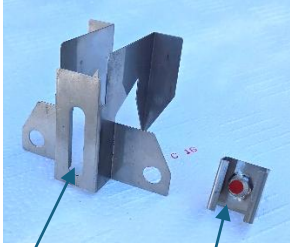


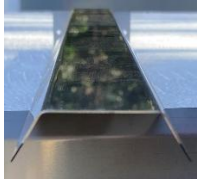
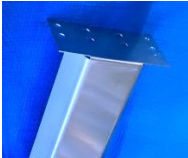


別冊1 壁面固定金具(ハードバインダー 設置用治具) 切り込み位置説明書
別冊2 リバインパネル残存床板型枠 組立手順書



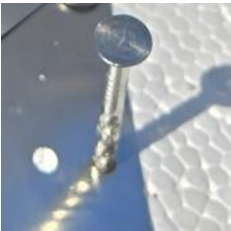

2 主要材料一覧表

| 壁面パネル | |
|--|---|
| RA50 型 (990×480×25 mm) | RB50 型 (490×480×25mm) |
|  |  |
| RA25 型 (990×230×25mm) | RB25 型 (490×230×25mm) |
|  |  |
| RK50 型 (990×480×25mm) | RK25 型 (990×230×25mm) |
|  |  |
| ※付属品 C1 専用キャップ   | HBG1000 : ハードバインダー設置用治具 (1000×100×100 mm) カッター用スリット加工品  |

2 主要材料一覧表

| | |
|---|--|
| <p style="text-align: center;">壁面固定金具</p> <p>○HB-A : ハードバインダーA 折り曲げ加工品 (140-85-20-20 mm)</p> <p>○HBL20 : 壁面固定ボルト (M8) (固定用) 色マーク無 折り曲げ加工品 (30×27×5 mm) (首下 20 mm)</p> | <p style="text-align: center;">壁面固定金具</p> <p>●HB-B : ハードバインダーB 折り曲げ加工品 (110-85-20-0 mm)</p> <p>●HBS20 : 壁面固定ボルト (M8) (スライド用) 色マーク有 折り曲げ加工品 (30×27×5 mm) (首下 20 mm ブランク加工)</p> |
| <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; text-align: center;">HB-A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; text-align: center;">HBL20</div> </div> | <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; text-align: center;">HB-B</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; text-align: center;">HBS20</div> </div> |
| <p>BHM1000 : 水平目地カバー 1000 型(1025×46mm)</p> <p>BHM500 : 水平目地カバー 500 型 (510×46mm)</p> | |
| <p>※写真は BHM1000 である。</p> <div style="text-align: center;">  </div> | |
| <p>BVM500 : 縦目地カバー 500 型 (64×4 折り返し取付部 35×64mm)</p> <p>BVM250 : 縦目地カバー 250 型 (64×4 折り返し取付部 35×64mm)</p> | |
| <p>※写真は BVM500 である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> | |

2 主要材料一覧表

| | |
|---|--|
| <p>BSL1000 : 床板水平目地 L 型カバー 1000 型 (25×40×1020mm) BSL500 : 段差・端部 L 型カバー 500 型 (25×40×500mm) BSL250 : 段差・端部 L 型カバー 250 型 (25×40×500mm)</p> | |
|  | |
| <p>その他必要な消耗品 (現場様にて手配)</p> | |
| 目地カバー固定バックアップ材φ25 | ステンレス釘 φ3.9mm×70mm |
|  |  |
| <p>コーキング材・コーキングガン</p> | |
|  | |

3 現場様にて用意いただく、工具・備品について

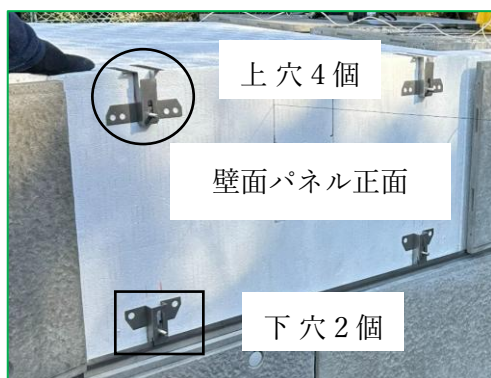
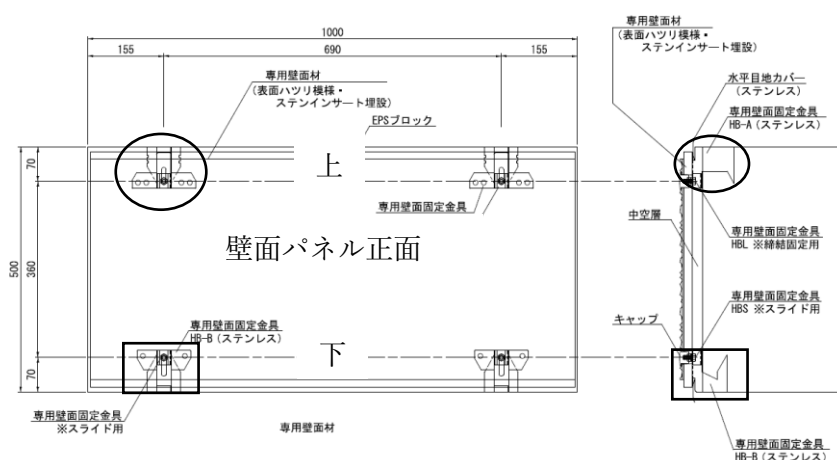
| 用途 | 工具・備品 | 備考・寸法 |
|------------------------------------|-----------------------|--------------------------|
| 壁面固定金具 (ハードバインダー) 取付用 | ○カッターナイフ | |
| | ○当て板 | (100mm×100mm)程度 |
| | ○樹脂製ハンマー | |
| ※壁面固定金具 (ハードバインダー) 取付時にあると便利 | ※野書き用のペン | |
| 壁面パネル設置時での ボルトナット締め付け用 | ○インパクトドライバー、 電気ドリル | M8用ソケット 13mm |
| 壁面パネル切断用 | ○ベビーサンダー、 ハンドコア | 厚さ 25mm コンクリート をカット可能 |
| 目地カバー切断用 | ○ステンレスカットハサミ | 厚さ 0.6mm をカット可能 |

4-1 壁面固定金具(ハードバインダー)の形状確認

4-1-1 壁面固定金具(ハードバインダー)の形状確認

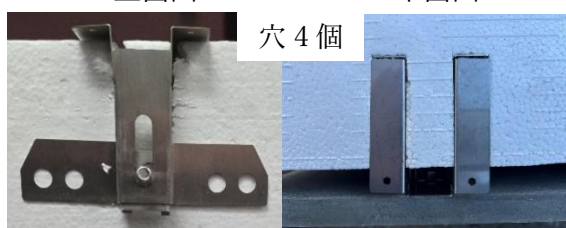
- ・ 図面から EPS ブロックへの壁面パネルの設置位置を確認する。
- ・ 固定金具 (ハードバインダー) は設置位置に上下に向きがあることに注意する。
- ・ 受圧面付きのハードバインダー (HB-A・HBL20) は上側に設置する。

受圧面なしのハードバインダー (HB-B・HBS20) は下側に設置する。



HB-A・HBL20
ブロック取り付け後
正面図

HB-A・HBL20
上からみた
平面図



★見分けのポイント

HB-B・HBS20
ブロック取り付け後
正面図

HB-B・HBS20
上からみた
平面図

HB-A・HBL20 → 穴4個!

HB-B・HBS20 → 穴2個!



4-1-2 ブロックへ切り込み、HB-B・HBS20 の設置

壁面パネルを取り付ける EPS ブロックは、壁面パネルを取り付ける面を上面とした状態で作業する。

| | |
|---|--|
| ① EPS ブロックにハードバインダー設置用治具 (HBG1000) をセットし切り込みを入れる。 | |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・スリットの間隙にカッターナイフを入れて、EPS ブロックに切り込みを入れる。 |
| ② 70 mmの切り込みを入れる。 | |
|  | <p>※各壁面パネル事のスリットの切り込み位置について別冊の「壁面固定金具 (ハードバインダー)切り込み位置 説明書」を参考にする。</p> <p style="text-align: right;">70mm</p> |
| ③ 壁面固定金具 (ハードバインダー) の HB-B にセット品 HBS20 を取り付ける。 | |
|  <p>HBS20(色有)</p>  <p>HBS20(色有)を取付後の HB-B</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・HBS20 のボルト部分が正面の楕円径の穴から突き出すように HB-B に取り付ける。(左の写真参照) ・HBS20 は色マークと首下のブランク加工がある。 |

4-1-2 ブロックへ切り込み、HB-B・HBS20 の設置

④ HBS20 を取り付けた状態の HB-B を、切り込みを入れたブロックに差し込む。



※カットした箇所に罫書き線を入れておくと差し込み位置の目安になる。

⑤ ブロックに確実に差し込む



差し込み完成

・最初は手で押し込み、途中から当て板をあてて樹脂製ハンマーでたたく。

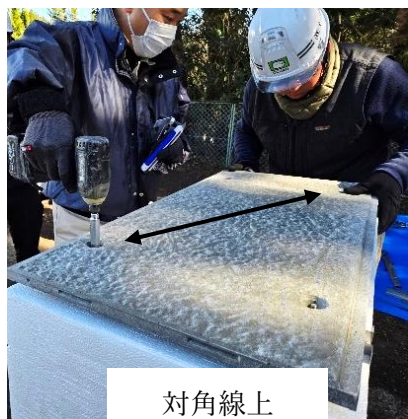
4-2-1 壁面パネルの設置

- ① 壁面固定金具（ハードバインダー）を取り付けた後、壁面パネルを EPS ブロック上で設置位置に仮置きする。



- ・取り付け位置の寸法確認、位置調整を行う。
- ・EPS と壁面
上下 10 mm
左右 5 mm
均等取付

- ② 壁面パネルを壁面固定金具（ハードバインダー）へボルト締めする。



- ・付属品のスプリングワッシャー、M8 ナットをボルトの上にセットする。
 - ・壁面材の位置を調整しながら仮締めを行う。
 - ・対角線上に順次仮締めを行う。
 - ・本締めを行う。（締めすぎに注意）
- ※インパクトドライバー（M8用ソケット 13 mm）を用意。





- ③ 他の箇所もボルト締めを行い、付属品の専用キャップを取り付ける。





※キャップ接着部にコーキング材などで接着保護をする。

4-2-2 壁面パネルの設置(後付けの場合)

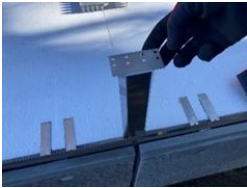


| | |
|--|--|
| <p>① 後付け位置を確認し、パネルを壁面固定金具（ハードバインダー）へセットする。</p> |  <ul style="list-style-type: none">・ マスキングテープ等でボルト位置を仮固定、壁面パネルのセット際のマーキングをする。・ 設置位置を確認する。・ パネルを HB-A、次に HB-B にセットすると取り付けやすい。・ パネルの高さの通りを注意し固定する。 |
| <p>② 各箇所でもルト締めを行い、パネルを後付けする。</p> |  <ul style="list-style-type: none">・ パネル位置を確認しながら対角線上で仮固定する。・ 本締めをする。 |

4-3 目地カバーの設置

4-3-1 水平目地カバーの設置

| | |
|--|---|
| ① 壁面パネルを取り付けたブロックの設置後に水平目地カバーを設置する。 | |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・ブロックと壁面材の隙間を活用して設置する。 ・HB-A に凹の形の取り付け箇所が2か所ある。 そこに水平目地材を置く。 |
| ② バックアップ材φ25を差し込む。 | |
|  <p style="text-align: center;">HB-A への取り付け箇所。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・バックアップ材φ25は約5cmにカット。 ・設置個数は水平目地材1m当り4個 |

4-3-2 縦目地カバーの設置

| | |
|---|--|
| ① 水平目地カバー設置後に縦目地カバーの設置をする。 | |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・水平目地カバーが前にくる。 |
| ② ステンレス釘（φ3.9mm×L=70mm）を縦目地カバーの穴の中に差し込む。 | |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・ステンレス釘の本数は縦目地材一個に対して4本。 <div style="text-align: center;">  <p>ステンレス釘 φ3.9mm×L=70mm</p> </div> |

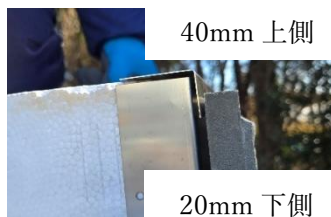
4-3-3 床板水平 L 型目地カバー・段差 L 型目地カバーの設置

- ① 水平 L 型目地カバーを設置し、ステンレス釘
($\phi 3.9 \text{ mm} \times L=70\text{mm}$)を穴の中に差し込む。



- ・ステンレス釘の本数は L 型カバー1m に対して 6 本とする。

- ② 設置完了



40mm 上側

20mm 下側

- ③ 段差床板 L 型カバー (250) をステンレス釘で固定し設置する。



250mm

- ・ 40 mmを段差側に、25mm を壁面側に設置する。
- ・ ステンレス釘は 250 mmのサイズでは 2 本使用する。

- ④ 段差床板 L 型カバーを(500)をステンレス釘で固定し設置する。



500mm

- ・ テープで仮固定をすると安定する。
- ・ ステンレス釘で固定する。
(250 mmで 2 か所)
- ・ 40 mmをブロック側、25 mmを壁面側に設置する。
- ・ 段差部で隣あう EPS ブロック同士は必ず L 型カバーを設置すること。

5 補足説明

5-1 壁面パネルの切断(円形)

| | |
|---|---|
| ① 切断位置の寸法を測りこむ。 | |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・角材などの上に、安定した場所で壁面材を置く ・切断箇所を測りこむ。 |
| ② 罫書き線を書く。 | |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・排水管の外径に合わせて、罫書き線をかく ・仕様により径確認にて施工。 (菅 VP100→外径確認) |
| ③ コアカッターでパネルを円形に切断する。 | |
|  | |
| ④ 完成 | |
|  | |

5-1 壁面パネルの切断(矩形)

① 切断位置の寸法を測りこみ、罫書き線をひく



- ・角材などの上に、安定した場所で壁面材を置く
- ・壁面パネルの表面と裏面の両方に罫書き線をひく。

② 壁面パネルの表面と裏面をコンクリートカッターで切断する。

表面



裏面



通常の形

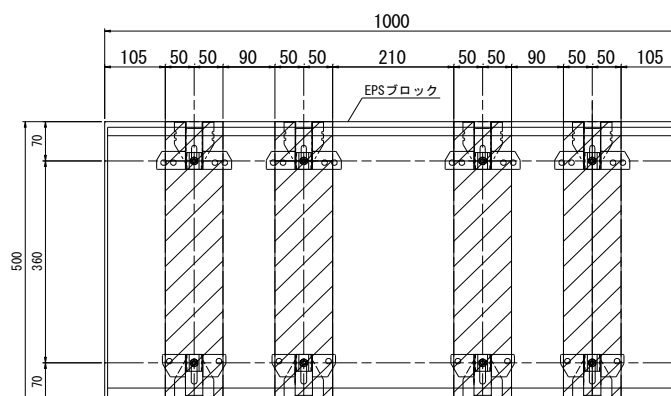


切断後の形



③ 切断位置の注意点について

固定金具の芯から左右 50 mm の範囲 (斜線部) はカットできない。



5-2 その他の目地カバーの設置

○折れ点目地カバー設置（設置手順は縦目地カバーと同様。）



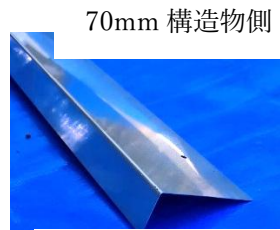
- ・縦目地カバーと異なり、頭の形が六角形である。
- ・ステンレス釘の本数は折れ点目地カバー1つに対して4本。
- ・水平目地材カバーの後ろに設置する。

○折れ点目地カバー（90° コーナー部）に設置。（設置手順は縦目地カバーと同様）



- ・ステンレス釘の本数は折れ点目地材一個に対して4本。
- ・積み重ねるときは、目地カバーの下部に黒セルススポンジ（厚さ5×30×1000）をはさみこみ固定する。

○構造物境界・棲壁L型目地カバーの設置



70mm 構造物側

30mm パネル側

- ・地面側に落とし込んで、ステンレス釘で固定する。
- ・ステンレス釘の本数は折れ点目地カバー1個に対して4本となる。



